

R5 県総体バスケットボール競技 大会運営について

1. 会場での対策

- (1)フロア入り口の扉、体育館出入口のドアなどは解放して換気をし、各種感染症リスク低下を図る。
- (2)水道にハンドソープを設置し、衛生管理を図る。
- (3)ゴミは、個人での持ち帰りを原則とする。(自動販売機での購入も含め、体育館のゴミ箱を使用しない)
- (4)入り口で必ず消毒をし、その後も手洗い・手指の消毒をこまめに行うよう呼びかける。
- (5)個人用のハンカチ・タオルを持参し、タオル等の共用は厳禁とする。

2. 顧問・役員の先生

- (1)各地区の協力で試合会場は準備されているが、追加の準備が必要になった場合は、第1試合のチーム(含 TO チーム)生徒と顧問は協力する。片付けや清掃は最終試合で会場に残っているチームで行う。
- (2)チームが提出するもの及び受け取るもの

	提出物	大会事務局から受け取るもの
地区総体後速やかに	パンフレットデータ (様式は県バスケ協会 HP の中体連ページにあります。) 送信先→清原中学校の小原先生まで (kiyo-j@ueis.ed.jp)	
代表者会議 (スリッパ持参)	①参加申込書 ②パンフレット代 (@200×エントリー人数) ③施設会場使用料 ¥2,000-	領収証
大会初日	該当チームのみ各種申請書 (トレーナー、エントリー変更)	パンフレット

※昨年度まで提出していた「同行者体調記録表」の提出は無し。

- (3)フロアでの朝の打ち合わせは行わないので、感染防止対策等の注意事項は、各校にて生徒・保護者に事前に周知徹底を図る。
- (4)ベンチ内の短パン、スウェットパンツの着用は不可とする。

3. 選手・応援生徒

- (1)全部員入館可とする。マスクの着用は個人の判断とする。(マスク着脱の強要はしない。)
- (2)自チームの試合の1試合前の試合開始時間を目安に入館する。(極端に早く来ないようにする。)
第1試合のチームと第1試合 TO 担当チームは、開館時間に入館可能。
- (3)各チームは指定された座席エリア (校名表示あり) で試合を観戦したり待機をしたりする。
- (4)応援生徒 (ベンチエントリー外生徒) は、自チームの試合時には入れ替え制の応援エリアに移動する。
- (5)TO は基本的に負けチームが行う。(ただし2日目の決勝Lからは専門部 TO 部門で手配する。)
- (6)試合中の生徒各自の荷物 (ビニール袋に入れた靴含む) について
 - ① エントリー内の生徒→試合を行う自チームベンチエリアの後ろに置く。
 - ② エントリー外の生徒→応援エリアの各自の足元に置く。
 - ③ TO 生徒→TO 席の後ろに置く。

※荷物は整然と並べることが望ましい。観客席に荷物を置いたままにはしない。

- (7)円陣や「DEFENCE!! パンパン DEFENCE!!」のような声を揃えての応援は行ってもよいが、対戦相手が不快に感じるような行動や言葉は慎むこと。フリースロー時に故意に音を出して妨害する行為を行わないこと。
- (8)応援エリアや観客席での声出し応援は可とする。
- (9)試合後のベンチや観客席の消毒は、各チームで行う。除菌スプレーやシート等をチームで準備。
- (10)館内での食事は可。座席を1席空けた状態で食事をとるようにする。
- (11)チームベンチで水分を補給する際は、スクイズボトル・水筒を使用すること。

4. 保護者について

全日程・全会場において、各チーム保護者の入館人数制限は設けない。

マスクの着用は個人の判断とする。(マスク着脱の強要はしない。)

なお、観戦に関するルールは、次のとおりとする。

- (1)自チームの試合開始時間を目安に入館する。
 - (2)選手の動線となっているため、フロアー入り口付近に行くことはしない。
 - (3)入館する保護者は、各中学校で使用している「保護者証」を首から下げること。(両親・兄弟等で複数の保護者証が必要なときは、各学校で臨時に貸し出すか、各学校で準備する。)
 - (4)自チームの試合時には入れ替え制の応援エリアに移動する。試合中、フラッシュ機能を使つての写真撮影は行わないこと。
 - (5)自チームの試合観戦後は速やかに応援エリアから出る(入れ替え制)。
 - (6)自チームの試合以外の観戦等で会場内に待機してもよい。
 - (7)フロアー内での個人及び集合写真撮影は行わない。(大会業務遅延につながるため)
 - (8)保護者の携帯電話を会場内で生徒に貸し出したり、生徒本人の携帯電話を会場内で生徒に渡したりはしない。
 - (9)応援エリアや観客席での声出し応援は可とする。
- ※昨年度まで提出していた「同行者体調記録表」の提出は無し。

5. その他

- (1) 管理職等の学校関係者は室内シューズを持参し、職員証を首から下げること。また、チーム関係者及び大会役員も必ず JBA の ID か職員証を首から下げること。
※昨年度まで提出していた「健康チェックシート」の提出は無し。
- (2) 観客席のチーム応援エリアからのビデオ撮影及び「ライブ配信」は可とする。その際、次の事項を遵守すること。
 - ・動画サイトや SNS への転載や他チームのスカウティングを目的としての撮影は行わないこと。
 - ・生徒がタブレット端末等で撮影する場合は、顧問教諭が使用について十分に指導し、管理すること。(自チームの試合以外の時に、生徒がタブレット端末等を使用させないようにする。)
- (3) 審判について、下記以外の内容は審判長の指示に従う。
 - ・レフリーマスクおよびホイッスルカバーは不要(使用については個人の判断)
 - ・健康チェックシートの提出は不要
 - ・JBA の ID カードは携行する
- (4) エントリーメンバーのソックス→シャツおよびパンツと異なる色であっても良いが、全てのメンバーのソックスの主となる色が同じ色でなければならない。
- (5) 「2023 バスケットボール競技規則」を適用する。
- (6) チームスタッフおよびエントリーメンバーが違反行為により退場処分となった場合は、本専門部より当該者への指導を行う。(栃木県バスケットボール協会と協議の上進める。)
- (7) 栃木県バスケットボール協会の指針を示した「バスケットボール 10ヶ条」(パンフレットに記載予定)を理解し、魅力あるバスケットボールの環境づくりを推進する。
- (8) 役員席及び大会本部席からチームへの戦術的な指示は送らない。
- (9) 同日に 2 試合を戦うチームについては、1 試合目終了後から 1 時間 20 分のインターバルの措置を取る。
- (10) 初戦後に業者による写真撮影(株式会社 DECO)が入る。業者の指示に従って撮影に臨む。
TKC いちごはフロア内が狭いため、フロア外の入り口付近にて撮影。
- (11) 試合球は男子が MIKASA 製、女子が MOLTEN 製とする。(関東大会に準ずる。)
- (12) 最終日は、県新人戦同様に女子の試合後と男子の試合後にそれぞれ表彰・写真撮影を行う。